

「第5回地域産業支援プログラム表彰（イノベーションネットアワード2016）」
優秀賞を受賞しました！

株式会社池田泉州銀行（頭取 藤田 博久）が取り組む「2つの助成金制度を活用した企業サポート」が、本日、「第5回地域産業支援プログラム表彰（イノベーションネットアワード2016）」において“優秀賞”を受賞いたしましたのでお知らせします。

当行は全国の金融機関に先駆け、平成15年に「ニュービジネス助成金」、平成16年に「コンソーシアム研究開発助成金」の助成金制度を創設し、新規性・独創性のあるビジネスプランや地元企業が実施する大学・公設研究機関との研究開発を、産官学ネットワークを活用しながら、独自の支援プログラムにより幅広く応援してまいりました。

この取組が、地域における新事業・新産業創造を目的に、地域特性に応じた多様な取組を評価し普及するための顕彰制度「第5回地域産業支援プログラム表彰」（主催：日本立地センター、全国イノベーション推進機関ネットワーク）において評価されたものです。

当行はこれからも「産官学金労言」のネットワークを活用・充実させながら、イノベーションに挑戦する地元企業の皆様へのサポート体制を着実に進めてまいります。

（受賞理由：「2つの助成金制度を活用した企業サポート」）

関西経済の活性化を目的に助成金制度を構築。先進技術や新しいビジネスモデルを有する企業の起業・育成支援のほか、産官学連携にフォーカスした事業多角化や第二創業等を支援している。制度に採択された企業には資金面のみならず銀行の機能・官学等のネットワークを総動員した多面的・継続的な支援を行い、売上の増加や雇用創出などの成果を生み出している。

◇第5回地域産業支援プログラム表彰（イノベーションネットアワード2016）について

事業趣旨	日本各地で実践されている多様な地域産業支援プログラムのうち優れた取り組みを評価、表彰することにより、よりいっそうの地域産業の振興・活性化を促進し、先進事例を他地域へ普及することを目的に実施
主催	（一財）日本立地センター、全国イノベーション推進機関ネットワーク
後援	経済産業省、文部科学省、農林水産省、科学技術振興機構、産業技術総合研究所、日本貿易振興機構、中小企業基盤整備機構、農業・食品産業技術総合研究機構、日本経済新聞社、日本商工会議所
各賞	◇経済産業大臣賞 ◇文部科学大臣賞 ◇農林水産大臣賞 ◇全国イノベーション推進機関ネットワーク会長賞 ◇一般財団法人日本立地センター理事長賞 ◇優秀賞

(ご参考)

◇「第5回地域産業支援プログラム表彰」について

※第5回地域産業支援プログラム表彰（イノベーションネットアワード2016）の詳細は以下のアドレスよりご確認ください。

<http://www.innovation-network.jp>

◇池田泉州銀行の助成金制度の概要

名称	ニュービジネス助成金	コンソーシアム研究開発助成金
制度開始	平成15年～計16回募集	平成16年～計12回募集
目的	新規性・独創性のあるビジネスプランを有する企業、起業家の発掘・育成	① 中小企業の「事業多角化」、「第二の創業」の柱を育成 ② 中小企業と大学等との共同研究開発促進
助成対象	事業化段階にある製品や技術などの“ビジネスプラン”	事業化を目指している“共同研究開発プラン”
助成金額	【総額1000万円】（大賞300万円） 12プランを目途に採択 ※平成27年度は地域創生特別賞4プラン・200万円を加えた 総額1200万円	【総額3000万円】（上限300万円） 15プランを目途に採択
これまでの実績	受賞総数182先 総額約1.3億円	受賞総数160先 総額約3.3億円
次回募集期間(予定)	平成28年4月頃予定	平成28年11月頃予定
審査体制	産官学連携（大学、公的研究機関、ベンチャー支援機関等）の産業界に精通した、第三者の「目利き委員」「評価委員」による審査	